平成21年度中学校学習状況調査　第２学年　理科　評価規準と評価の観点

学年	領域	内容	評　価　規　準	通し番号	観点		
					思考判断	技能表現	知識理解
第１学年の内容	化学分野	(2) ア（ア）	・物質の電気の通りやすさなどを調べた実験結果をもとに物質を推定することができる。	(1	○		
		(2) ア（ウ）	・気体の種類と性質によって，それぞれ適切な捕集方法を習得している。	(2		○	
		(2) ア（ウ）	・気体の性質と関連付けて，発生方法を理解している。	(3			○
		(2) ア（イ）	・エタノールの性質に対応した安全な実験方法についての知識を身に付けている。	(4			○
		(2) ア（イ）	・エタノールを加熱した実験結果から沸点を予測することができる。	(5	○		
	地学分野	(2) イ（ア）	・火山岩と深成岩の特徴や成因について理解し，知識を身に付けている。	(6			○
		(2) イ（ア）	・火山の噴出物の観察の基礎操作を習得している。	(7		○	
		(2) イ（イ）	・地震の規模（マグニチュード）について理解し，知識を身に付けている。	(8			○
		(2) イ（イ）	・Ｐ波とＳ波の到着時刻と震源距離との関係を表したグラフから，地震の発生時刻を読み取ることができる。	(9	○		
		(2) イ（イ）	・Ｐ波とＳ波の到着時刻の差から，初期微動継続時間を求めることができる。	(10	○		
第２学年の内容	物理分野	(3) ア（ウ）	・電圧計につないだ端子をもとに，針が示す値を正しく表すことができる。	(11		○	
		(3) ア（ウ）	・回路の電流や電圧の測定結果をグラフに表すことができる。	(12		○	
		(3) ア（ウ）	・回路の電流や電圧の関係を示した表やグラフから，電熱線の抵抗を求めることができる。	(13		○	
		(3) イ（イ）	・磁石とコイルを用いた電磁誘導の実験結果から，電流の向きを推定できる。	(14	○		
		(3) イ（イ）	・コイルや磁石を動かすことにより電流が得られることを理解している。	(15			○
	生物分野	(3) イ（ア）	・セキツイ動物を分類した図から，分類の観点を読み取ることができる。	(16	○		
		(3) イ（ア）	・分類の表から動物の種類を判断し，動物の体温の変化について推定できる。	(17	○		
		(3) ア（ウ）	・消化などについて，適切な条件を設定して実験を行うことができる。	(18		○	
		(3) ア（ウ）	・消化液のはたらきについて，観察や実験の結果と関連付けて考察することができる。	(19	○		
		(3) ア（ウ）	・消化と吸収の仕組みについて理解し，知識を身に付けている。	(20			○